

GLOBAL HR FORUM JAPAN 2016

12th October 2016



ごあいさつ

この度は『Global HR Forum Japan 2016』にお越しいただき誠にありがとうございます。

昨今、グローバルレベルで商品市場におけるコモディティ化、価値創出の源泉のソフト化、労働市場の流動化、多様化は加速度的に進んでおり、日本企業の人事戦略や人材開発、組織開発施策をグローバルの視点で再点検し、再構築することが必要不可欠な状況です。

私どもリンクグローバルソリューションは「日本企業のグローバル化を人材開発・組織開発の側面から支援する」ことが組織としてのレゾナードルとおいています。その命題を果たすためには、企業が抱えるグローバル視点での人事課題、組織変革のテーマに対して成功事例やその理論的背景、トレンド、具体的なソリューションを一堂に集め、課題感や変革の意志を持つ方々と、共に未来を考え、語り合う場が必要である。そんな思いから、少々分不相応な第1回目のGlobal HR Forum Japanの企画・開催に至りました。

「日本企業が今一度、グローバルな商品市場、そして労働市場のなかで存在感と価値を高めていくために何ができるのか、今何に取り組まなければいけないのか」

このテーマに真正面から取り組むため、私どもだけではカバーできない領域や経験不足の部分に関しては、積極的に深い知見やご経験をお持ちの研究者・専門家の方、グローバル人事のリーディングカンパニーで活躍されている方やプロフェッショナルなビジネスパートナーのお力添えをいただき、共に考えて参る所存です。

このForumは参加者の皆様の積極的な参画があつてこそ活性化されたものになります。ご支援、ご来場いただきました皆様に改めて感謝を申し上げますとともに、皆様と過ごすこの1日が、皆様や多くの日本企業の変革への「きっかけ」となるよう、共に知恵を振り絞り、熱き議論を交わせればと思います。

株式会社リンクグローバルソリューション
代表取締役社長 一色 顕

GLOBAL HR FORUM
JAPAN 2016

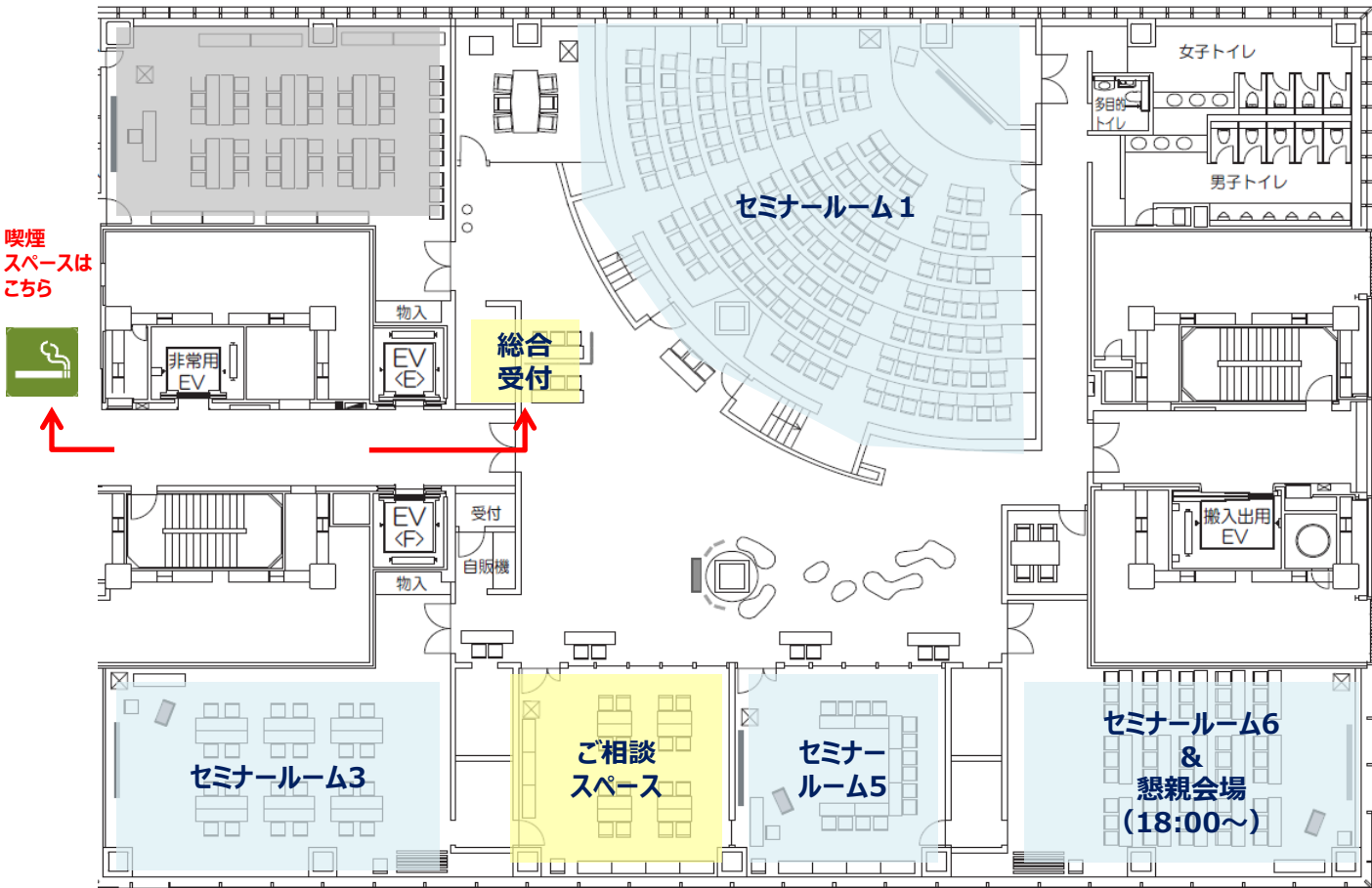
1. Global HR Forum Japan 2016 は「日本企業のグローバル化に向け、経営・グローバル人事が今なすべきこと」をテーマに、**1日に18のプログラム**を一堂に集めました。是非、1日を通じて存分にお楽しみください。
2. 本会場は**終日出入り自由**になっています。皆様のご都合に合わせてForumの各プログラムにご参加ください。
3. 各プログラムの**席次は着席順**となっております。満席時は、立ち見をお願いする場合、もしくは入場をお断りする場合がございます。
4. 他の受講者の迷惑になりますので、**プログラム開始後は終了まで退場不可**とさせていただきます。ご了承ください。
5. 各プログラムの実施会場にご入場いただく際に、**お名刺1枚と交換で参考資料を配布**しております。入り口にてお受け取りください。
6. 本Forumには、**日本企業のグローバル化に向けた下記4つのテーマ**を集めています。皆様の課題感やニーズに合わせてご参加ください。
 - A** 海外現地法人・駐在員強化
 - B** グローバル人材育成
 - C** ダイバーシティ&インクルージョン
 - D** インバウンド対応／外国人採用と受入れ
7. 本Forumでは、登壇者や参加者間、弊グループ関係者との**ネットワーキングを重視**しています。休憩・昼食時間を活用して、ぜひお気軽にお声がけください。また、**18:00からささやかな懇親会を用意**しています。お気軽にご参加ください。
8. 本Forumでは、**記録用の映像・写真を撮影**しています。個人情報や特定できないよう最大限の配慮はいたしますが、特に映りこみ不可の対応が必要な場合、弊社スタッフまでお申し付けください。

【セミナーーム 1】	【セミナーーム 6】	【セミナーーム 3】	【セミナーーム 5】
<p>10:10～11:10</p> <p>日本人のグローバルリーダー輩出に向けて</p> <p>B-1</p>	<p>10:00～11:00</p> <p>サービス業のインバウンド対応力向上～指さしツール活用～</p> <p>D-1</p>		<p>10:10～12:30</p> <p>「異文化コミュニケーション」研修</p> <p>体験会①</p>
<p>11:30～12:30</p> <p>グローバルリーダー育成①～ナショナルスタッフ経営人材育成～</p> <p>B-2b</p>	<p>11:20～12:20</p> <p>日本企業の人材育成システム再構築～リーダーを任せられる日本人輩出～</p> <p>B-2a</p>	<p>11:10～12:10</p> <p>サービス産業における海外人材の採用と戦力化</p> <p>D-2</p>	

昼休憩

<p>13:00～14:00</p> <p>現地調査に基づく『海外駐在員のコンピテンシー』とは？</p> <p>A-1</p>	<p>13:10～14:10</p> <p>日本リーダーは海外でどう見られているのか？～アジアローカルスタッフとのディスカッションから～</p> <p>B-3</p>	<p>13:20～15:10</p> <p>日本人がグローバルで伍するための「異文化実践スキル」研修</p> <p>体験会②</p>	<p>13:00～15:10</p> <p>「グローバルビジネスマインドセット」研修</p> <p>体験会③</p>
<p>14:20～15:20</p> <p>海外現地法人最前線～日本本社から見えないリアル～</p> <p>A-2</p>	<p>14:20～15:20</p> <p>ダイバーシティ&インクルージョン～異なる価値観のマネジメント～</p> <p>C-1</p>		
<p>15:40～16:40</p> <p>グローバルリーダー育成②～日本人の幹部リーダー育成～</p> <p>B-4</p>	<p>15:40～16:40</p> <p>グローバル理念浸透の課題と対策</p> <p>C-2</p>	<p>15:30～16:30</p> <p>外国籍社員受入れ研修～解決のヒントは『間』にあり～</p> <p>D-3</p>	<p>15:30～17:50</p> <p>「英語スピーカーマインドセット」研修</p> <p>体験会④</p>
<p>17:00～18:00</p> <p>海外現地法人・駐在員に対する本社の関わり方を考える</p> <p>A-3</p>	<p>18:00～</p> <p>懇親会</p>	<p>16:50～17:50</p> <p>社内コミュニケーションメディアのグローバル化対応</p> <p>C-3</p>	

◆アキバプラザ 6F◆



※会場内は基本的に食事禁止となっております。ご了承ください。
※関係者以外によるプログラム会場内の撮影・録音はお断り申し上げます。

これからの時代の「海外現地法人マネジメント」「海外駐在員」はどうあるべきか？

【基調講演】 セミナールーム 1

13:00~14:00

1 「現地調査に基づく『海外駐在員のコンピテンシー』とは？」

白木 三秀 氏

早稲田大学政治経済学術院教授、同大学トランスナショナルHRM研究所所長

近年海外現地法人を取り巻く環境は、「海外拠点の役割拡大」「海外M&Aの増加」「現地スタッフの台頭」など急速に複雑化し、変化しつつあります。そのような背景に伴い、今日本人駐在員に求められる役割も以前とは変化し、各社ではそれらに対応した赴任前研修の見直し・再構築が行われています。本セミナーでは、現地調査データを踏まえ、今日本人駐在員に求められる役割、そして能力について、白木教授より幅広い情報共有をいただきます。

【トークセッション】 セミナールーム 1

14:20~15:20

2 「海外現地法人最前線 ～日本本社から見えないリアル～」

竹村 一郎 氏

アマゾンジャパン合同会社
人事ディレクター

X

中村 勝裕 氏

Asian Identity Co., Ltd.
Founder & CEO

日本企業がグローバル市場で存在感を改めて高めていくには、日本本社・HQの変革ももちろんですが、海外現地法人も含めた人材開発、組織変革、連結経営の展開、が必要となります。一方で、日本本社から海外現地法人の実態は見えないものです。本トークセッションでは、海外駐在経験、社内人事の立場から、またコンサルタント・研修講師の立場から、数多くの海外現法の実態を見てきた方をお招きし、皆さんと一緒に日本本社、HQはどうあるべきか海外現法の実態も踏まえながら語ります。

(モデレーター：一色 顕 株式会社リンクグローバルソリューション代表)

【特別セミナー】 セミナールーム 1

17:00~18:00

3 「海外現地法人・駐在員に対する本社の関わり方を考える」

日高 達生 株式会社リンクグローバルソリューション取締役

早稲田大学産官学連携トランスナショナルHRM研究所 招聘研究員

本セミナーでは、リンクアンドモチベーショングループのメソッドである「モチベーションエンジニアリング」に基いた海外現地法人や駐在員を支援するサーベイをご紹介します。既にクライアントと取り組んできた事例も交えて、「海外現地法人の組織状態の“見える化”」、「現地法人マネジメント力の向上」、「駐在員のパフォーマンスの早期最大化」、更にこれからの「海外現地法人へのサポートのあり方」について考えます。

国内外のグローバルフィールドで活躍できる人材をどう育むか？

【トークセッション】 セミナールーム 1

10:10~11:10

1 「日本人のグローバルリーダー輩出に向けて」

高津 尚志 氏
IMD北東アジア代表

X

船橋 力 氏 文部科学省 官民協働
海外留学創出プロジェクト ディレクター

グローバルリーダーとして世界で活躍するために必要なことは？そもそも、グローバルリーダーとは？日本人ならではの壁、またはアドバンテージとは？

本セッションでは、経営幹部を対象にグローバルリーダー育成を行う世界トップクラスのビジネススクールIMDから高津氏、将来のグローバルリーダー輩出に向けて学生の留学を促進している文科省官民協働プロジェクト「トビタテ！留学JAPAN」から船橋氏をお迎えし、それぞれのお立場から日本人グローバルリーダー輩出に向けてチャレンジされている取り組みと、その背景にあるご自身の原体験について伺います。

(モデレーター：日高 達生 株式会社リンクグローバルソリューション取締役)

【セッション型セミナー】 セミナールーム 6

11:20~12:20

a 「日本企業の人材育成システム再構築
～リーダーを任せられる日本人輩出～」

川内 正直 氏
株式会社リンクアンドモチベーション
MMカンパニー 執行役

X

一色 顕
株式会社リンクグローバルソリューション
代表取締役社長

グローバル人材育成の必要性が叫ばれる昨今でも、従業員からは「自分はグローバルには関係ない、関わりたくない」という声、人事部門からは「自社にはグローバル人材育成は不要、まだ早い」という声が聞こえてきます。その背景は「日本」と「グローバル」が切り離され、人材育成の考え方や仕組みも分けられてしまっていることが一因ではないでしょうか？国内・海外に関わらずリーダーを担える日本人人材を輩出するために必要なことは何か、事例やこれまでの取り組みを紐解きながら考えていきます。

【トークセッション】 セミナールーム 1

11:30~12:30

b 「グローバルリーダー育成① ～ナショナルスタッフ経営人材育成～」

安藤 桃子 氏
矢崎総業株式会社

X

木村 晋也 氏
ヤマハ発動機株式会社

海外でのビジネスを加速させるためには海外現地法人の現地化が欠かせません。そこでナショナルスタッフ（海外現地法人における現地採用の社員）をいかに経営人材に育て上げるかが最重要課題と認識されている企業は多いのではないのでしょうか。本セッションでは世界中から選ばれた社員を本社へ招聘し、海外現地法人の人事部門を巻き込みながら育成施策を推進されているナショナルスタッフの経営人材育成プログラムのパイオニアをお招きし、施策の背景から運用のポイントまで、リアリティ満載でお届けします。

(モデレーター：日高 達生 株式会社リンクグローバルソリューション取締役)

国内外のグローバルフィールドで活躍できる人材をどう育むか？

【セッション型セミナー】 セミナールーム 6

13:10~14:10

3 「日本人リーダーは海外でどう見られているのか？」
～アジアローカルスタッフとのディスカッションから～

Asian Identity Co., Ltd.

中村 勝裕 氏
Founder & CEO

X

Ekkajit Chamsai X
Manager

Thiranrat

Napapruekchart
Senior Consultant

昨今のアジアは成長が著しく、また人材のレベルも上がってきていると言われています。その中でもタイは、日本の製造業にとって海外現地法人の中核であり、もっとも駐在員が多い国の一つ。本セッションでは、タイ・バンコクに拠点を置いた人事・組織コンサルティングファームであるAsian Identity社のCEO自らが、ローカルスタッフマネジメントの失敗・成功体験を交えながら、企業のアジアシフトの流れ、現地で日本人駐在員が直面するリーダーシップ課題などについて語ります。また、多くの日系企業と関わってきた同社タイ人コンサルタントも登壇し、彼らが日系企業、日本人をどう見ているのか？という視点からも学びます。

(モデレーター：日高 達生 株式会社リンクグローバルソリューション取締役)

※プログラム使用言語：日本語（英語が混じる場合がございますが、登壇者より日本語で解説致します。）

【トークセッション】 セミナールーム 1

15:40~16:40

4 「グローバルリーダー育成② ～日本人の幹部リーダー育成～」

庄司 弥寿彦 氏

サントリー食品インターナショナル株式会社

X

上場 啓司 氏

武田薬品工業株式会社

ドメスティックな日本企業に就職し、英語とも無縁のビジネス生活を過ごしていたところ、ある日突然経営幹部や上司が外国人になったら！？海外でのM&Aをきっかけに突然訪れるグローバル化の中で、必要に迫られて他の日本企業より先んじて日本人経営幹部のグローバルリーダー育成に取り組んできた、武田薬品工業とサントリー食品インターナショナル。アプローチの切り口や順番が全く異なる2社の事例を学びながら、自社にとっての最適解を考えるヒントをご提供します。今では英語も難なく使いこなすグローバル人事業務に取り組まれるお二人自身も、もともとは英語と無縁の毎日。そこからどのように努力し、環境適応できたのか、その実体験から人事担当がグローバル人材になるための工夫にも触れます。

(モデレーター：日高 達生 株式会社リンクグローバルソリューション取締役)

多様な価値観を尊重したうえで、いかに全体成果につなげていくか？

【セッション型セミナー】 セミナールーム 6

14:20~15:20

1 「ダイバーシティ&インクルージョン～異なる価値観のマネジメント～」

株式会社リンクグローバルソリューション

日高 達生
取締役

X

Nathan DeWitt (ネイサン・デウィット)

一言で“ダイバーシティ”といってもその定義や取り組みの実態は各社様々ですが、その共通課題である、①ダイバーシティを組織成果にどう繋げていくか、②企業の“文化”をいかに変えるか、③多様な価値観をどう束ねるのか、はあまり語られていません。本セミナーでは異文化コミュニケーション研修のインストラクターと共に、「女性活躍推進」「日本本社の内なるグローバル化」「ポストM&Aにおける企業異文化融合」などの事例をご紹介します、ダイバーシティをいかに組織成果に繋げていくかについて考えます。

【セッション型セミナー】 セミナールーム 6

15:40~16:40

2 「グローバル理念浸透の課題と対策」

株式会社リンクグローバルソリューション

一色 顕
代表取締役社長

X

Gareth Monteath (ガレス・モンテース)
執行役

昨今、グローバル拠点に理念を浸透したいという引き合いが増えています。経営理念や行動は、その企業の競争優位の源となり、従業員のロイヤリティを生み出します。しかし抽象的な概念であり、価値観を強く反映した経営理念をグローバルに伝えていく際には「異文化」の壁が立ちただけです。単なる翻訳作業ではうまくいかず、言葉の再編集や浸透活動における工夫が必要です。本プログラムでは、多くの事例に基づいた「グローバル経営理念」の展開の際に欠かせない観点をお伝えしていきます。

【セッション型セミナー】 セミナールーム 3

16:50~17:50

3 「社内コミュニケーションメディアのグローバル化対応」

八重樫 徹 氏
(株)リンクイベントプロデュース代表

X

杉山 真央 氏
(株)リンクコーポレートコミュニケーションズ

拠点が多岐に広がるグローバル経営においてコーポレートコミュニケーションを展開するには、「メディア」のつくりかた、使いかたが鍵を握ります。一方、日本企業の社内コミュニケーションメディア(社内報、社員総会、表彰イベント、社長メッセージを載せた動画、経営理念を明記した数々の紙メディア...)には従前踏襲のものが目立ちます。どのような「メディア」のつくりかた、使いかたが求められるのか、本セミナーではクリエイティブメディアの面から支援するリンクコーポレートコミュニケーションズと、イベント(場)メディアの面から支援するリンクイベントプロデュース 2 社が、事例に基づきながら、そのポイントを皆様にお伝えしていきます。(モデレーター：一色 顕 株式会社リンクグローバルソリューション代表)

外国人顧客のニーズをどのように取り込んでいくか？外国籍社員の能力を活かすには？

【セッション型セミナー】 セミナールーム 6

10:00～11:00

1 「サービス業のインバウンド対応力向上～指さしツールの活用～」

田村 隆宗 氏

株式会社情報センター出版局
営業部部長

X

一色 顕

株式会社リンクグローバルソリューション
代表取締役社長

サービス業（流通・小売・店舗ビジネス）を展開する企業の方、外国人インバウンド顧客をもっと取
込みたい企業の方、必聴！今年年間2000万人を突破する勢いの外国人観光客。このインバウンド
ニーズを取り込むために、現場の対外国人接客力を高めることは特にサービス業の企業においては喫
緊の課題でしょう。対応の鍵は語学です。しかし、現場の語学力は一朝一夕ではあがらない。そんな
悩みにお応えするソリューションを、実際のツールや事例と共にご紹介します。

【セッション型セミナー】 セミナールーム 3

11:10～12:10

2 「サービス産業における海外人材の採用と戦力化」

染谷 剛史 氏

株式会社リンクアンドモチベーション
MEカンパニー 執行役

X

小池 和美

株式会社リンクグローバルソリューション
マネジャー

日本でサービス産業に従事したいと思う学生は極めて少ない。日本の労働市場ではサービス産業は
他産業よりも7倍以上のコストを払う必要がある。海を渡れば、韓国は大学卒業生の就業率が約
55%。台湾のサービス産業の初任給は約7.5万円。国外に視野を向ければ、母国語、英語、日
本語が操れ、大学で猛烈な勉強をしてきた人材の調達が可能環境がある。サービス業こそ、海外
人材の採用とその戦力化が、企業経営生き残りの命運を握る。その成功事例と秘訣を公開します。

【セッション型セミナー】 セミナールーム 3

15:30～16:30

3 「外国籍社員受入れ研修 ～解決のヒントは『間』にあり～」

株式会社リンクグローバルソリューション

Robert Hilke (ロバート・ヒルキ)

X

Brooke Brown (ブルック・ブラウン)

外国籍社員にとって悩みのタネは、①理念等の自社らしさの起点となる考え方、②国内外問わず
求められる業務遂行スキル、③ビジネス日本語能力、④日本文化の特徴を理解し適応できる異文
化コミュニケーションスキル、の4点が想定されます。本セミナーでは、外国籍社員の悩みや葛藤を丁
寧に因数分解し、弊社の外国人異文化専門講師が「客観視の重要性把握」「異文化間の具体
的解決」「日本特有の概念理解」にフォーカスした専門知見と実体験から、外国籍社員と日本人と
のスムーズな協業を実現する方法をご紹介します。体験いただきます。

リンクグローバルソリューションの日英バイリンガル・トップインストラクターによる研修プログラムを実際に体験いただきます。（※日本語中心に進行いたします）

セミナー room 5

10:10~12:30

グローバルビジネスに欠かせない「異文化コミュニケーション」研修

Robert Hilke (ロバート・ヒルケ) X Gareth Monteath (ガレス・モンテース)

グローバルビジネスに欠かせない「異文化適応力」を高めるために欠かせない「異文化コミュニケーション」研修を日英バイリンガルインストラクター 2 名による進行で体験いただきます。

セミナー room 3

13:20~15:10

日本人がグローバルで伍するための「異文化実践スキル」研修

Gareth Monteath (ガレス・モンテース) X Andrew Homer (アンドリュー・ホマー) X Brent Kininmont (ブレント・キンモント)

日本人がグローバルビジネスシーンで伍していくため不可欠な実践スキル「E-mail」「プレゼンテーション」「会議マネジメント」の要諦を日英バイリンガルインストラクター陣によるロールプレイングやケーススタディを通じてリアリティ高く学ぶ、実践的プログラムを体験いただきます。

セミナー room 5

13:00~15:10

グローバルビジネスエントリー「グローバルビジネスマインドセット」研修

Brooke Brown (ブルック・ブラウン) X Michelle Li (ミシェル・リー)

グローバルビジネスのフィールドにエントリーするにはマインドセットを行う必要があります。そのマインドセットをグローバルビジネスのシミュレーションゲームを通じて行う本プログラムを、日英バイリンガルインストラクター 2 名による進行で体験いただきます。

セミナー room 5

15:30~17:50

グローバルビジネスに本当に必要な英語力「英語スピーカーマインドセット」研修

Michelle Li (ミシェル・リー) X Brent Kininmont (ブレント・キンモント)

グローバルビジネスに必要な不可欠な英語の「ユーザー」になるためのマインドセットと、実際のビジネスシーンで即使える実践スキルを、日英バイリンガルインストラクター 2 名によるロールプレイ中心の進行で体験いただきます。



Link Global Solution Inc.
株式会社リンクグローバルソリューション

[連絡先] 株式会社リンクグローバルソリューション

[お問い合わせ] TEL: 03-6867-0071

FAX: 03-6867-0072

会社HP: <http://www.link-gs.co.jp>

E-mail: lgs_seminar@link-gs.co.jp